

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
1 池田 貞雄	<p>1 中野地域のインフラ整備について 三芳町と中野地域との水道本管接続について、現在の進捗状況を伺います。 また、柳瀬川ふれあい橋を活用して、中野地域の土地区画整理地内（オリンピック）側に水道本管を繋ぐことができないか伺います。</p>	市長
2 平野 茂	<p>1 ネーミングライツについて 公共施設のネーミングライツをさらに推進してはどうか伺います。</p> <p>2 クロスカントリーコースの新設について 検討状況はどのようになっているか伺います。</p> <p>3 eスポーツの推進について 地域経済の活性化、シティプロモーションなどの観点から推進してはどうか伺います。</p>	市長及び教育長 市長及び教育長 市長及び教育長
3 助川 昇	<p>1 サブカルチャーを活用したまちづくりについて まちの新たな賑わいの創出を目標として、サブカルチャーを取り入れたイベントの企画やサブカルチャー文化の拠点づくりを計画してはどうか。</p> <p>2 新座駅北口ロータリーの具体的構想について 新座駅北口ロータリーの具体的構想に関して、以下の点について伺う。 (1) ロータリーの構造について (2) 大屋根の設置について (3) オブジェの設置について</p>	市長 市長
4 滝本 恭雪	<p>1 5月8日に発生した停電について 5月8日午前停電が発生しました。市役所駐車場入口のゲートバーが止まるなど、庁舎内全体の業務に支障はなかったのでしょうか。今回の停電を教訓とした今後の備えについて伺います。</p> <p>2 県道保谷・志木線の歩道の改善について 新座消防署片山分署の敷地との境界にあるブロック塀は、歩行者の安全対策として改善を望む声が多くあります。これまでの経緯も含め、市と県との話し合い等、進捗状況はどのようになっているのでしょうか、見解を伺います。</p> <p>3 池田二丁目、関越自動車道側道脇の用水路への不法投棄について 県道保谷・志木線、池田二丁目の関越自動車道側道脇</p>	市長 市長 市長

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>にある用水路へのゴミの不法投棄が後を絶ちません。監視カメラの設置、もしくは啓発看板等、何らかの早期の対策が必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>4 フードロス対策自動販売機の設置について フードロス対策自動販売機の設置は、SDGsの目標12「つくる責任、つかう責任」に基づきフードロス削減を目的とし、農林水産省の「食品ロス削減国民運動」へ賛同する活動です。他市でも民間会社との協定で、すでに導入されている事例もあり、市としても設置すべきではないでしょうか、見解を伺います。</p> <p>5 民法改正による「枝の切除に関するルール」について 今年度から改正された「枝の切除に関するルール」に関して、市としてのルールづくりや市民への周知等について、どのような対応をしていくのか、見解を伺います。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>
5 鈴木 秀一	<p>1 「青少年健全育成条例」の制定について 近年、「闇バイト」の事件が横行し、凶悪事件や真昼の高級時計店への強盗事件など、若者の事件が後を絶ちません。何とかこの状況を打開するため、市として「青少年健全育成条例」の制定を提案しますが、市の見解を伺います。</p> <p>2 高齢者スマホ活用日本一を目指すことについて DX推進のカギはデジタルデバイドの解消と考えています。そのために、市がスマホ教育を高齢者に行い、受講した高齢者が講師になり、アメーバ方式でスマホを活用する高齢者を増やすなど、新座市は高齢者スマホ活用日本一を目指すべきです。市の見解を伺います。</p> <p>3 新・新座ブランドの取組状況について 新座市の経済活性化のために、新たな新座ブランドの発掘に取り組むべきです。また、その準備に取り組むべきと提案します。市の見解を伺います。</p> <p>4 国民年金「免除制度」の周知強化について 国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合、申請することで保険料の納付が免除となる制度があります。市として、この物価高で困っている市民を救うため、免除制度の周知の強化をすべきです。市の見解を伺います。</p> <p>5 マレットゴルフ場東コースへのトイレ設置について</p>	<p>市長及び教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>マレットゴルフ場東コースへのトイレ設置については、様々な団体の方から要望をいただいています。本格的なトイレ設置は下水管整備等の予算がかかるものでしたので、電気や上下水道の設備が整っていない環境でも設置ができる太陽光設備と蓄電池設備を備えた自律式移動型水洗トイレの設置を提案しますが、市の見解を伺います。</p> <p>6 乾熱滅菌器の全小・中学校への導入について 三重県津市では、小・中学校の歯科・耳鼻科・内科の健診で使用する器具を殺菌するための乾熱滅菌器を全校に導入しました。一度に多くの器具を滅菌でき、非常に有効です。市でも導入を検討すべきと提案します。見解を伺います。</p> <p>7 東久留米志木線の制限速度の統一について 東久留米志木線の制限速度については、東久留米市側が時速40キロメートルですが、新座市に入ると時速50キロメートルになり、スピードが加速され、危険との声が出ています。交通事故を防止するためにも、制限速度を統一すべきです。市の見解を伺います。</p>	<p>教育長</p> <p>市長</p>
<p>6 嶋野 加代</p>	<p>1 市の借地買取り基金の創設について 高度経済成長期に多くの公共施設を借地で建てたことにより、その買取りが将来の財政負担になっていることに鑑み、借地買取り基金の創設が必要と考えます。借地の規模と買取りのための必要金額の概算及び想定される基金の規模について伺います。 （資料要求：種別の買取り対象用地の面積、そのうち地権者が80歳以上の面積及び買取り想定額）</p> <p>2 新座市の生涯学習並びに「にいぎプラスカレッジ」及び市民のボランティア活動について (1) 本市の生涯学習に関する基本的な考え方について 生涯学習には、学習と社会参加という2本の柱があり、その学習のうちでは大学の先生などの専門家について学ぶ方法と市民同士の教え合い・学び合いという2つの流れがあると聞いています。特に後者については、生涯学習センターなどを設置して情報の集約や発信を行う場合があります。本市では、公民館やコミュニティセンターを「地域の生涯学習センター」として位置付けるべきと考えますが、いかがでしょうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長及び教育長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>(2) 「にいぎプラスカレッジ」について</p> <p>ア 学習内容の変化について この度、学習内容が従前よりも文化・教養路線に変化したと聞いています。その基本的な考え方と修了生の社会参加の可能性について伺います。 （資料要求：令和5年度の講座内容、講師、学習場所など）</p> <p>イ 従前からの学習内容に関する後継講座及び市民ボランティアの育成について 旧市民総合大学においては、市の政策に直結する学習が多く、多くの市民ボランティアを輩出してきました。後継講座についての市の見解を伺います。観光、環境保護、緑地保全などの分野におけるボランティアの育成はそれぞれの所管課などで継続すべきと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>3 中学校の制服のリユースについて 持続可能な社会づくりの観点からも、中学校の制服のリユースが重要であると考えます。現状はどうなっていますでしょうか。PTA主導で実施されている場合が多いと思われませんが、その支援策について伺います。 （資料要求：各校の制服リユースの実施状況）</p> <p>4 老人福祉センターへのアクセス不便地域における団体利用の支援策について にいバスの新路線がスタートしましたが、依然として老人福祉センターへのアクセス不便地域は存在しています。敬老会や新年会など年数回であっても、老人会などの団体がぜひとも老人福祉センターを利用したい場合があります。以前のような送迎バスが復活できないか伺います。復活が難しいようであれば、例えば回数や負担割合、上限額などを定めて、団体利用時の乗り合わせタクシーの助成ができないか伺います。</p> <p>5 根腐れによる倒木の防止について 今年の4月に相模原市のキャンプ場で大木の根腐れが原因で痛ましい死亡事故が起きました。本市でも根腐れについて、公園や道路脇の緑地などを重点的に調べるような一斉点検を実施すべきと考えますが、いかがでしょうか。</p>	<p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
7 鈴木 明子	1 自転車乗車時のヘルメット着用促進について	市長及び

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。道路交通法により、自転車を運転するすべての人がヘルメットをかぶることに努めなければならないのはもちろんのこと、同乗する方にもヘルメットをかぶらせるように努めなければなりません。</p> <p>また、保護者等は、児童や幼児が自転車を運転する際には、ヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません。</p> <p>努力義務ではありますが、ヘルメット着用を浸透させるための啓発について、市の考えを伺います。</p> <p>2 リユース品の回収について</p> <p>さいたま市では、市民のリユース活動を促進し、循環負荷の少ない「循環型都市」を目指し、民間とリユース品回収イベントを開催しています。市でも、民間事業所と連携した取組をしてはいかがでしょうか。</p> <p>3 パーキング・パーミット制度の導入について</p> <p>パーキング・パーミット制度とは、障がい者など歩行が困難な方のための駐車区画について、利用者の範囲を定めて利用証を交付することで、区画の適正利用を推進する制度です。令和5年3月現在、41府県2市（川口市、久喜市）で導入されています。埼玉県では、令和5年2月県議会において、パーキング・パーミット制度を導入するため、「埼玉県福祉のまちづくり条例」を改正しました。市でも同制度を導入してはいかがでしょうか。</p>	<p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
8 野中 弥生	<p>1 下水道の重要性を市民に周知する取組について</p> <p>下水道は市民生活の重要な部分を担うものです。下水道事業への市民の理解を深めるための周知が大事と考えますが、市の見解を伺います。</p> <p>(1) 下水道の日（9月10日）に合わせたイベントの開催について</p> <p>下水道フェスタの開催の他、市のイベントでのブース展示や県のイベントでの市民の参加を促す取組等が考えられないか伺います。</p> <p>(2) 市ホームページや広報等での市民への周知について</p> <p>下水道事業についての分かりやすい説明を、市ホームページ・広報等に掲載し、市民の理解を深めることが必要と考えますが、市の見解を伺います。</p>	<p>市長及び教育長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>(3) 出前講座や施設見学・移動教室等を利用した子どもたちへの環境教育について 小・中学生への環境教育の一環として、学校への出前講座や処理場等への施設見学・移動教室等、下水道への理解を深める取組について伺います。</p> <p>2 保護者負担軽減の施策と学校でのSDGsの取組について 福岡県古賀市では、算数の授業で使用する「数のおけいこセット」等を市費で購入し、児童が学校で使えるようにしています。また、制服リユースに加えて、令和5年度からは書道バッグセットのリユースも行われています。教材費の保護者負担軽減だけでなく、物を大切にす環境教育の一環としても、教材の一括購入と学校での管理、リユースの取組は重要であると考えます。更なる取組について、市の見解を伺います。</p> <p>3 中学生の居場所づくりの取組や地域の学習支援団体への支援について 自宅で学習することが困難な子どもたちのための居場所づくりや、学習支援をする地域の団体に対して、市として支援する体制を作るべきと考えますが、市の見解を伺います。</p> <p>4 LPガス料金負担軽減の取組について 物価高騰対策としてLPガス事業者への補助事業を実施し、市民・事業者の負担軽減を図るべきと考えますが、市の見解を伺います。</p>	<p>教育長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長</p>
9 谷地田庸子	<p>1 こどもの不慮の事故を防ぐ対策について</p> <p>(1) 事故防止の啓発について マンションなどのベランダや窓から転落する事故などが近年増えています。こどもの身の回りの環境を整備して、対策を立てることで防げる事故があります。こどもの不慮の事故を防ぐため、こども家庭庁が作成した「こどもの事故防止ハンドブック」を周知し、保護者等へ事故防止対策を情報提供すべきと考えます。市の見解を伺います。</p> <p>(2) 安全対策の改修工事費の補助について 東京都は、マンションからこどもが転落する事故を防ぐため、子育て世帯を対象に安全対策の改修工事費の一部を補助する事業を実施しています。安全対策を</p>	<p>市長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>強化する取組であると考えます。改修工事費の補助について、市の見解を伺います。</p> <p>2 自転車用ヘルメットの購入補助の再実施について 改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から自転車の利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。交通事故から命を守るため、自転車用ヘルメットの購入補助を行うことで、市民に広くヘルメットの使用を促すものと考えます。市の見解を伺います。</p> <p>3 デフリンピック支援と共生社会の推進について</p> <p>(1) 環境整備について 聴覚障がいをはじめ、障がい者がスポーツや文化芸術を行う環境整備について、どのような取組をしているか伺います。</p> <p>(2) 情報バリアフリーについて 多くの市民が利用する場所において、あらゆる情報バリアフリーを推進していく取組が重要と考えますが、現状の取組とデフリンピックを見据えた今後の取組について伺います。</p> <p>(3) 共生社会づくりのための啓発活動について 教育現場や福祉と連携し、デフスポーツを実際に体験したり、デフアスリートに触れたりする機会を設けるなど、市民への積極的な情報や機会の提供を通じ、共生社会の構築のための啓発を行うべきと考えますが、市の見解を伺います。</p> <p>4 がん対策について</p> <p>(1) 口腔がんについて 近年、口腔がんの罹患者が増加傾向にあります。自身で口の中を確認でき、定期的なセルフチェックをすることで早期発見・早期治療につながります。さいたま市では、がん対策推進ミニ講演会の動画を配信して早期発見・早期治療を促しています。越谷市では、口腔がん検診の補助を実施しています。口腔がんについての情報提供、検診の補助についての市の見解を伺います。</p> <p>(2) アピアランスケアの支援について がん罹患し、外見の変化や心理的苦痛を軽減し、生活の質をいかに維持していくかは当事者にとっては重要です。ウィッグ、乳房補正具の購入補助で経済</p>	<p>市長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>的、心理的な負担軽減につながると考えます。市の見解を伺います。</p> <p>(3) AYA世代の患者への在宅療養支援について 在宅療養にあたり、必要な福祉用具や訪問介護の利用については、40歳未満は介護保険制度を利用できません。さいたま市では、若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援を実施しています。経済的負担の軽減と希望する療養が実現できるように、制度の谷間となっている40歳未満のAYA世代の患者への在宅療養生活支援をすべきと考えます。市の見解を伺います。</p> <p>5 奨学金制度について</p> <p>(1) 市の奨学金制度の充実について 進学を希望する全ての学生が経済的な理由で進学を断念することがないように、奨学金制度の充実は重要と考えます。奨学金制度の充実について、市の見解を伺います。</p> <p>(2) 埼玉県中小企業等奨学金制度について 埼玉県が中小企業等奨学金返還支援事業を開始しました。市内中小企業等に対して、この事業の周知と市民への情報提供をすべきと考えます。市の見解を伺います。</p>	市長及び教育長
10 嶋田 好枝	<p>1 高齢者いきいき広場の開所日を元の7日間に戻すことについて 高齢者いきいき広場は、現在は4日間、市が管理・運営していますが、それ以外は自主運営ということになっています。この施設は、高齢者が元気に生き生きと暮らすために、なくてはならない場所と考えます。ところが、「3日間は自主運営してください」といわれても、高齢者にとっては中心になって管理・運営することが難しいのが現状です。元のように週7日間、市のほうで管理・運営するよう要望します。</p> <p>2 中野地域の交通不便解消について にいバスが4月から新しく運行されました。ところが、中野地域にはにいバスは入りません。市長は以前より、「中野については、別の方策を考えている」と答弁しています。どのような方策なのでしょう。実施はいつ頃になるのでしょうか。中野に住んでいる方々の意見</p>	市長

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>をよく聞いて、実態に合ったものを実施していただきたいと要望します。</p> <p>3 自転車用ヘルメット購入に補助金を出すことについて 道路交通法の改正に伴い、自転車用ヘルメットの着用が努力義務化されました。自転車による交通事故軽減のためにも、ヘルメットの着用が必要です。新座市としても、ヘルメット購入者に対して補助すべきと考えます。市の補助があることで、購入する人が増え、交通事故防止につながります。埼玉県でも7市町が実施しています。隣の東京都西東京市でも購入者に2,000円の補助をすることが決まりました。</p> <p>4 新座駅北口に喫煙所を設置することについて 新座駅北口の奥で喫煙している人の数が一向に減りません。それは、落ちていたたばこの吸い殻の数を見ればわかります。新座駅北口土地区画整理事業が進んでいます。また、北口には広いロータリーができることも計画されています。受動喫煙防止・喫煙者のマナーの向上のためにも、喫煙所を設置することを要望します。</p> <p>5 「ジェンダー平等センター」を市役所内に設置することについて 志木駅南口にあった「ほっとぷらぎ」内には「男女共同参画推進プラザ」がありました。ところが、「ほっとぷらぎ」がなくなり、（仮称）三軒屋公園等複合施設基本計画には、このプラザの計画が入っていません。内閣府は、「男女共同参画社会の実現に向けた活動の拠点施設の充実」を謳っています。ジェンダー平等センターは、内閣府も認めているように、新座市には必要な施設です。新座市役所内にセンターを設置し、職員を配置し、市民の中に広く周知していく活動が必要です。</p> <p>6 大和田五丁目集会所を建て替えすることについて 大和田五丁目集会所は、建ててから長い年月が経っています。地域の方々にたくさん利用されてきましたが、古くなったため、最近では利用する人が限られてきています。建て替えをしてきれいになれば、利用する人は多くなると思います。地域の方々も要望されています。ぜひ実現してください。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
11 小野 大輔	<p>1 にいバスについて (1) 時刻表について</p>	市長

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>2023年4月から新しい時刻表でいバスが運行されています。多くの苦情が寄せられています。現在の時刻表ではなく、2022年度までの時刻表を基に充実させるべきと考えますが、どのようにお考えですか。</p> <p>（資料要求：ルート別乗客数（令和4年4月と令和5年4月分））</p> <p>(2) 新座団地内6街区、リバーサイドへの乗り入れについて</p> <p>新座団地内6街区や新座二丁目リバーサイド地域には民間バスもいバスも走っていません。いバスの路線を延長し、バス停を設置してください。</p> <p>2 有機フッ素化合物（PFAS）について</p> <p>発がん性など人体への有害性が指摘されている有機フッ素化合物（PFAS）が、米軍横田基地周辺など東京多摩地域の井戸水や水道水で検出されています。新座市内でも地下水を汲み上げて飲料水に使っています。市内の飲料水についての調査はどのようになっていますか。</p> <p>3 給付型奨学金制度の創設について</p> <p>東京都足立区では、2023年度から返済不要の給付型奨学金制度が始まりました。第1期は20人限定で、応募は10倍あったということです。大学の学費の高騰、奨学金の返済が若い人の夢を奪っています。新座市でも給付型奨学金制度を始めるべきではないでしょうか。</p> <p>4 生活困窮者へのスマホ無料貸与によるデジタル支援について</p> <p>スマホはいまや生活必需品となっています。デジタル端末を利用できなくなると、就職、家探し、市役所との連絡、情報収集などの日常生活ができなくなります。世田谷区では、生活困窮者に対して3か月間無料でスマホを貸与し、相談事業をセットで行っています。新座市でも生活再建のためにスマホ無料貸与制度を行ってはどうでしょうか。</p> <p>5 県道113号線川越新座線（防衛道路）について</p> <p>(1) 傾斜の改善について</p> <p>新座市と志木市境にあるガソリンスタンドの前など</p>	<p>市長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>は、歩道全体が、傾斜しています。歩道を全体的に舗装しなおして、傾斜をゆるくするなどの安全対策を図ってください。</p> <p>(2) 側溝の修繕について 歩道にある側溝や側溝周辺が破損し凸凹になっています。補修するなどの改善をしてください。</p> <p>(3) グレーチングについて 側溝にあるグレーチングに滑り止めを設置してください。雨が降る日などは滑って転倒するなど危険です。改善を図ってください。</p> <p>6 市道第2号線（東北通り）について</p> <p>(1) マウントアップの歩道について 富士見ヶ丘のバス停周辺の歩道はマウントアップ式となっています。歩道が狭いので、自転車が通過するときは大変危険です。自転車も段差にはまるなど危険です。歩道の傾斜がきつく、歩行者が自転車を避けようとしてけがをした人もいます。安全対策を図ってください。</p> <p>(2) 水たまりについて 北野二丁目15番地付近の東北通りの歩道は水たまりができます。そうすると、通学する子どもたちが車道を歩きます。改善を図ってください。</p>	市長
12 小野由美子	<p>1 にいバスのコースと時刻表の見直しについて</p> <p>(1) ひばりヶ丘コースについて にいバスのひばりヶ丘コースのルートが削減されました。今回の見直しで「右回り、左回り」の循環型が、ひばりヶ丘駅までの折り返しとなりました。今までは、このバスに乗っていれば、堀ノ内病院やえがおの里に行くことができました。しかし、今回の改定で、バス1本で行くことができません。コースの見直しを検討すべきです。</p> <p>(2) にいバスの考え方と時刻表について 今回の改定で、全コースの接続が本当に不便です。ひばりヶ丘コースから市役所で乗り換えるとき、志木駅方面や総合運動公園、堀ノ内病院等すべての方面のアクセスが悪すぎます。物価高騰の中、少しでも節約したいと考え、民間のバス等を利用したくないと思うのは当たり前です。にいバスは、市民の大切な足だと</p>	市長

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>思います。新座市としてにバスをの利便性をどのように考えていますか。また、乗り換えの接続も悪く、とても不便になりました。時刻表の検討もするべきです。</p> <p>2 健康入浴施設利用券について 財政非常事態宣言が出され、削減された事業です。多くの市民が楽しみにしていた事業でもあります。そして、近隣の市でも取り組まれています。新型コロナウイルスも感染症法上2類相当から5類に移行しました。市民が楽しみにしている健康入浴施設利用券を再開するべきです。 （資料要求：削減される前の過去5年間の申請数と市の補助額）</p> <p>3 新座市営墓園内の散策路整備について 新座市営墓園の北側斜面は、春夏秋冬自然を楽しむ場所となっています。しかし、車椅子などで訪れることができません。歩道を広げて、多くの人が楽しめる場所にできないでしょうか。</p> <p>4 公民館の隔週月曜日開館の再開について 現在、公民館も集会所も月曜日が全て閉館となっています。新型コロナウイルスが感染症法上2類相当から5類に移行し、多くの市民が活動を再開することを楽しみにしています。以前のように、公民館の隔週月曜日の開館を再開するべきではないでしょうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p>
13 石島 陽子	<p>1 放課後児童保育室とココフレンドの一体運営について 3月定例会厚生常任委員会の部長報告の中で、突然同一小学校における放課後児童保育室とココフレンドの一体運営を進めるため、社会福祉協議会が指定管理者となっている、片山、池田、陣屋の各放課後児童保育室について、令和6年4月からシダックスを指名することが報告されました。保育の会からはこの方針の決定について質問や要望が出されており、保護者の理解が得られているとは言えない状況です。子どもたちの心情も心配です。</p> <p>(1) 放課後児童保育室とココフレンドを一体運営にする理由について 保育課が所管する放課後児童保育室と生涯学習スポーツ課が所管するココフレンドは、それぞれの役割</p>	<p>市長及び教育長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>や目的に沿って充実することが大切だと考えます。新座市もその考えで運営してきたと思いますが、なぜ方針を変えたのでしょうか。一体運営によってそれぞれを充実させることができるのでしょうか。</p> <p>(2) シダックスが運営する放課後児童保育室とココフレンドの人員体制について</p> <p>市は両事業者を同じ事業者が運営することによって、人員確保や経費の効率化などの効果が見込めると考えているようですが、どういうことでしょうか。放課後児童保育室とココフレンドの両方をシダックスが管理運営している、西堀、新座、野火止の各小学校では、支援員の勤務体制やココフレンドのスタッフ体制はどのようになっているのでしょうか。経費が効率化されているということなのでしょうか。令和6年度からの指定管理の仕様書や、ココフレンドの業務委託の仕様書を変えることを検討しているのでしょうか。</p> <p>(3) 放課後児童保育室支援員の定着及び欠員の現状と処遇改善について</p> <p>新座市指定管理者制度導入施設管理状況シートでは、シダックスに対する新座市の評価の中には、指定管理初年度の令和元年度から令和3年度まで、支援員の定着について課題であり、多くの人員の入れ替えがあったことや、長期安定して勤めることができる魅力ある職場環境を創出し、支援員の離職率の低下に努めるようお願いする旨が書かれています。市が指摘しているように、放課後に保護者が自宅にいない家庭に代わる子どもたちの生活の場である放課後児童保育室では、支援員の継続した雇用と経験の積み重ねや研修による質の向上によって、子どもたちとの信頼関係を築くことが欠かせないと考えます。支援員の入れ替えが多い要因について、市と事業者はそれぞれどのように考えているのでしょうか。現在改善されているのでしょうか。また、社会福祉協議会に対する評価の中には、常勤職員の欠員補充が急務であると書かれています。支援員の定着や欠員解消には処遇改善が必要だと考えますが、どのように検討していますか。</p> <p>（資料要求：放課後児童支援員等の配置状況等について（令和5年4月1日時点））</p>	

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>(4) 一体運営に対する保護者や子どもたちの理解について 令和元年度に、放課後児童保育室の指定管理者が社会福祉協議会からシダックスに変わった保育室では、子どもたちや保護者に不安や混乱がありました。保護者や子どもたちの理解が得られないまま一体化を進めるべきではないと考えますが、どのように保護者や子どもたちの意見を聴くのでしょうか。</p> <p>2 保育士の確保対策について 埼玉県は今年度、埼玉県内の保育所等で新たに勤務する保育士の奨学金返済に対する支援を行う市町村に対して、年額18万円を上限に、県が2分の1を補助する取組を新たに実施します。新座市でも実施するべきです。</p> <p>3 運転免許証の自主返納をした方への補助について 運転免許証を自主返納した方に対する新座市の支援策は、にいバスの無料乗車証制度しかありません。埼玉県警察が行っているシルバー・サポーター制度は、65歳以上の方を対象にしているので、新座市の支援策も65歳以上の方を対象にして、バス回数券やタクシー券を交付するなど、充実した支援を行うべきです。</p> <p>4 歩道の安全対策について 産業道路に市道第8137号線、市道第8140号線が交わる付近の歩道は、夜は暗く危険なため、街灯を設置して欲しいとの要望があります。畑にも配慮した形で街灯を設置できないでしょうか。</p> <p>5 県道の渋滞解消対策について 県道練馬・所沢線から伏見通りへ右折する車両による渋滞を解消するため、早期に青矢信号機の設置及び右折レーンの整備ができないでしょうか。</p> <p>6 成年後見人の市役所での手続きについて 成年後見人が市役所の各課で手続きする際の窓口を一本化して欲しいとの要望が寄せられています。一本化することはできないでしょうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
14 黒田 実樹	<p>1 学校給食について 2022年7月に「みどりの食料システム法」が施行されたことにも起因し、今、有機農産物を活用した学校給食の充実や食育を推進する自治体に注目が集まっています。新座市においても学校給食をオーガニックに変え</p>	<p>教育長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>てほしいという声が届いています。多くの課題があると思いますが、できることから取組を進めていただきたいと思ひます。</p> <p>(1) 学校給食のストローレス化について 全国では、学校給食の牛乳パックをストローレスにする取組が広がっています。環境問題を身近に感じ、環境保全に対する意識を高める意義があります。学校によっては、工夫してすでに実施しているようですが、市全体の取組として提起してください。</p> <p>(2) 国内産100%小麦や米粉を使ったパンの導入について 全国では、学校給食における地場産物の活用拡大及び食糧自給率向上を図るため、給食用のパンを国内産100%小麦に切り替える取組が広がっています。新座市の給食でも埼玉県と協力して進めてください。</p> <p>(3) 給食食材の産地等を公表することについて 市のホームページでは、給食食材の主な産地が令和3年3月分を最後に掲載されていません。市民から、給食食材の産地を公表してほしい、新座市の地場産食材も公表してほしいとの要望が寄せられています。市としての安全・安心な給食の考え方や、日常の取組、食材産地等を公表してください。</p> <p>2 ひとり親世帯の家賃補助制度の創設について 蕨市では、民間の賃貸住宅に入居しているひとり親世帯に対して家賃の一部を助成する制度を実施しています。住まいは生活の根幹で、安心して住める場所がないと暮らしは成り立たないのに、住居費の支出負担はひとり親にとって相当に重いものとなっています。ひとり親世帯の生活の安定、自立の促進のために家賃補助制度を創設してください。</p> <p>3 実用英語検定受験料の補助について 現在、実用英語検定受験料は4級2,700円、3級4,700円、準2級5,700円、2級6,400円となっており、経済的な負担も大きくなっています。近年は英語教育の重要性も周知され、小・中学生の受験者は右肩上がりが増えてしています。全国で200を超える自治体が英語検定受験料の補助を行っています。新座市は英語教育に力を入れてきた市です。英語力の向上や子育て</p>	<p>市長</p> <p>市長及び教育長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>て支援のため、また、どの生徒にも受験の機会を確保するため、英語検定受験料を補助してください。</p> <p>4 障がい者の就労支援の充実について</p> <p>(1) 地方自治体における障がい者雇用の促進について 新座市の障がい者雇用の状況はどのようになっていますか。更なる取組として、ステップアップの枠組みの任用などを進めてください。</p> <p>(2) チャレンジ雇用の推進について チャレンジ雇用とは、知的障がい者等を1年以内の期間を単位として各自治体等において非常勤職員として雇用し、ハローワーク等を通じて一般企業等への就職につなげる制度です。千葉市では「チャレンジドオフィス」という名称で10数人程度の枠をつくっています。障がいのある方が地域で安心して働く機会を広げる意義があります。新座市でも実施してください。</p> <p>(3) 障がい者就職支度金支給の復活について 就労移行支援又は就労継続支援事業（A型・B型）のサービスを利用して一般就労した人を対象に1人当たり3万6千円を支給する、障がい者就職支度金支給を財政非常事態宣言により廃止しました。障がいのある方が就労に向けて訓練し、一歩踏み出すことを大きく励ましてきた大事な制度です。復活してください。</p> <p>5 水道道路の歩道確保について 平成27年1月28日に日本共産党野火止後援会が市に提出した、水道道路の野火止8-20付近の歩道確保に関する要望書の回答で「リース会社の機材置き場の一部については、土地所有者の内諾がいただけましたので、現在契約に向けた手続きを進めている」と述べられていますが、いまだに改善されていません。状況を伺います。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>
<p>15 笠原 進</p>	<p>1 ごみの各戸収集について 市民アンケートの結果では、多くの市民が各戸収集を望んでいます。市長は令和3年12月議会で、「収集車両の増車や作業員の増員が必要」と答弁していますが、課題を明確にするためにも、地域を限定して、着手すべきではありませんか。</p> <p>2 扶助費について 第5次新座市総合計画の前期基本計画の財政見通しで</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>は、扶助費が今後減少する見通しとなっていますが、どのような理由ですか。</p> <p>（資料要求：項目ごとの扶助費の推移）</p> <p>3 一般会計当初予算の編成について 当初予算を編成するにあたり、例年、数十億円財政調整基金を取り崩していますが、次年度以降も続けるのでしょうか。</p> <p>4 都市計画道路東久留米志木線での信号設置について 石神一丁目と四丁目を結ぶ地点に横断歩道が設置され、住民に喜ばれています。しかし、車の通行も多くなり、「やはり信号を設置してほしい」との声も多く寄せられています。信号を設置すべきではありませんか。信号設置までの間、横断旗などの安全対策も必要だと思います。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>
<p>16 島田久仁代</p>	<p>1 （仮称）三軒屋公園等複合施設の整備について （仮称）新座市三軒屋公園等複合施設基本計画（令和5年3月策定）について伺う。</p> <p>(1) 現状分析、整備方針・コンセプト、施設整備計画について 三軒屋公園、三軒屋自転車駐車場、東北コミュニティセンターなど、対象地周辺の現状をどのように分析し、整備方針・コンセプトや施設整備計画（導入機能・規模）の策定に至ったのか、市の考えを伺う。</p> <p>(2) 立体都市公園制度の活用について 都市公園法運用指針などの各種法令や関係条例との適合について伺う。また、都市計画決定されている公園の都市計画変更を行う場合、都市計画公園の評価・検討を行い、行政としての説明責任を果たす必要があると考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>(3) 整備手法について 事業スキーム、活用できる交付金や補助金等の検討状況について伺う。</p> <p>(4) 基本計画見直しについて 基本計画を見直すことについて、市の考えを伺う。</p> <p>2 公共施設マネジメントについて 新座市公共施設等総合管理計画（令和5年3月一部改訂）の主な改訂内容、考え方について伺う。また、新座市公共施設個別施設計画の見直し、考え方について伺</p>	<p>市長及び教育長</p> <p>市長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>う。</p> <p>3 AI等先端技術の活用について チャットGPTやデジタルツインなど先端技術活用の考え方について伺う。</p>	市長
17 伊藤智砂子	<p>1 保育所等における使用済みおむつの処分について 公立保育園では、使用済みおむつの持ち帰りは無くなり、保護者から負担が軽減されたとの声が届きました。公立保育園以外の認可保育園、認定こども園及び小規模保育施設においても、使用済みおむつ処分の支援は必要と考えます。</p> <p>(1) 現在の使用済みおむつの保護者持ち帰りについて 現在、使用済みおむつの処分を実施している市内保育施設の数について伺います。</p> <p>(2) 今後の市内保育施設等の使用済みおむつの処分について 公立保育園以外の保育施設等における、今後の使用済みおむつ処分の支援について、市の見解を伺います。</p> <p>2 補聴器購入費の助成と難聴に関する周知について</p> <p>(1) 身体障がい者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴者に対する補聴器購入費の助成について 日本の認知症対策を示した厚生労働省の「新オレンジプラン」では、認知症の危険因子として難聴が加えられ、補聴器を使用して認知症を予防しようという考え方が打ち出されています。高齢者の介護予防のためにも補聴器は重要です。また、突発性難聴等で補聴器を必要としている18歳以上の軽度・中等度の難聴者も高額な補聴器購入費用の負担を抱えています。 身体障がい者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴者に対し、補聴器購入費の一部を助成すべきと考えます。市の見解を伺います。</p> <p>(2) 難聴の種類や予防等の周知について 難聴の原因や種類、予防方法を紹介している、一般社団法人日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会のウェブサイトがあります。市ホームページでも発信してはいかがでしょうか。</p> <p>3 新座市公式LINEアカウントの更なる充実について 「新座市公式LINEアカウント」では、主に大雨や</p>	市長 市長

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>地震などの災害時や緊急時に必要な避難についての情報の通知などに活用されています。現在の「新座市公式LINEアカウント」登録者数及び今後の通知内容の拡充に関する検討について伺います。</p> <p>サービスを受けることができる可能性がある市民へ、個別にLINEで制度内容を通知するなど、住民ごとに適した支援情報や、市政情報を発信する内容を加えてはいかがでしょうか。</p> <p>4 新座市の緑の保全・維持管理の更なる充実について</p> <p>(1) 新座市緑の保全巡視員及び新座市グリーンサポーターのボランティア活動の広報とボランティアの募集について</p> <p>新座市みどりの基本計画の基本方針には、パートナーシップによるみどりの保全、創出のための仕組みの充実が示されています。緑の保全巡視員及びグリーンサポーター活動の広報の充実、令和5年度に開学となる「にいぎプラスカレッジ」のような講座を通じた新座市緑の保全巡視員及びグリーンサポーターの募集などの支援について伺います。</p> <p>(2) 「野寺三丁目保全緑地（カタクリ山）」の維持管理について</p> <p>野寺三丁目保全緑地内の樹木が高木となり、強風の時は心配になるとの相談をいただきました。樹木の高さを低くしてはいかがでしょうか。</p> <p>(3) 「野寺三丁目保全緑地（カタクリ山）」が令和6年に開放されてから20年目を記念する広報と歴史の展示について</p> <p>カタクリの花を愛好される市内外の方のために、カタクリの花等の保全と共に、丁寧なガイドに努めてきた保全巡視の歴史を集会所等に展示し、絵画展または写真展等の開催や広報をしてはいかがでしょうか。</p>	市長
18 鈴木 芳宗	<p>1 新座市南部地域のまちづくりについて</p> <p>(1) 新座市南部地域のまちづくりの全体構想について</p> <p>都市高速鉄道12号線の新駅周辺地区におけるまちづくり構想、土地利用の検討及びその周辺南部地域の市街化調整区域約370ヘクタールとの相関、また土地地区画整理事業を踏まえた今後のまちづくり構想について伺う。</p>	市長

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>(2) スマートインターチェンジ設置に向けた取組について</p> <p>南部地域の市街化調整区域を土地区画整理事業により市街化区域に編入するに当たり、都市高速鉄道12号線、都市計画道路保谷朝霞線、スマートインターチェンジ開設の3つの柱となる事業があげられているが、そのうちスマートインターチェンジの設置に向けた関係団体との協議の状況について伺う。</p> <p>(3) 南部地域の市街化区域に編入させる土地の土地利用・用途地域の指定について</p> <p>新座市としてまちづくりをするに当たり、基幹となる施設や企業などはどのような方策で誘致するのか。また、それに伴う道路網整備の推進方法について伺う。</p> <p>2 市民や関係者と共に良好な街並み、住みやすいまちをつくることについて</p> <p>(1) 連携と共創の都市づくりについて</p> <p>都市計画マスタープランにおいて、連携と共創による都市づくりが実現手法として位置づけられているが、他部署との連携を含めた今後の取組について伺う。</p> <p>(2) 新座市地区まちづくり推進条例について</p> <p>活用状況、今後の推進方法について伺う。</p>	市長
19 米橋 結太	<p>1 小・中学校通学路の整備状況と今後について</p> <p>危険箇所調査後の改修及び整備状況と今後について伺います。また、今後新たに見つかった危険箇所や地域からの要望に対する考えも併せて伺います。</p> <p>2 視覚障がい者がより安心して通行できるエスコートゾーンの設置について</p> <p>エスコートゾーンの設置に向けた検討状況と今後について伺います。</p> <p>3 健康長寿のまち新座をめざして</p> <p>高齢者が健康で過ごせる環境整備として、再開・増設が望まれている元気アップ広場の開催状況と今後について伺います。また、健康長寿のための新たな支援策についても伺います。</p> <p>4 防犯対策について</p> <p>不審者発生現場と防犯灯の設置場所について伺いま</p>	市長及び教育長 市長 市長 市長

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	す。また、公道及び私道におけるLED化の状況や防犯カメラの設置等について、今後の対応を伺います。	
20 佐藤 重忠	<p>1 带状疱疹ワクチン接種費用に対する助成の実施について 皮膚に赤い斑点などができて激しく痛むことがある带状疱疹には、予防効果の高い带状疱疹ワクチンがありますが、その接種費用はとても高額です。接種費用に対する助成を実施してはいかがでしょうか。</p> <p>2 町内会に加入している世帯へのインセンティブ実施について 近年減少傾向にある町内会加入世帯に対し、景品が貰える抽選券を配布するなどのインセンティブを実施して、町内会加入者の町内会離れを防ぐとともに、新規加入世帯を増やすためのメリットのアピールと話題を提供し、町内会活動に関心を寄せる一助としてはいかがでしょうか。</p> <p>3 ヤングケアラーを支える仕組みの実施について 大人に代わり日常的に家事や家族の世話をするヤングケアラーを支えるため、小・中学校での実態調査を通じて、支援が必要と判断された場合に、家事などの一部についてシルバー人材センターに代行を依頼し、市が同センターの人件費を負担することで、児童・生徒が勉強や部活に励めるという仕組みを実施してはいかがでしょうか。</p> <p>4 ちょっと座れる場所の設置拡大について 高齢者が健康増進のための散歩等を実施する際に、ちょっと座って休憩できるようなものの設置要望が増えております。以下の2点をお聞きします。 (1) 市によるベンチや椅子等の設置について 市として市内の設置可能箇所にベンチや椅子等の設置拡大を図ってはいかがでしょうか。 (2) 市民による「ボランティア腰掛け」設置の呼びかけについて ご賛同を頂ける市民の方の軒先等に、「ご自由にお座りください」と記したものを掲示していただくことで、気兼ねなく腰を下ろして休むことが出来る「ボランティア腰掛け」の設置を呼び掛けてはいかがでしょうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>市長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>5 西堀・新堀地域で発生した「にごり水」について</p> <p>(1) 概要について 本年3月14日から3月15日にかけて西堀・新堀地域で発生した上水道の濁りの発生について、その概要を伺います。</p> <p>(2) 事前や直後のアナウンスについて にごり水が発生した地域に対して、発生する可能性があることを事前にアナウンスすることは出来なかったのでしょうか。また、発生が確認された後、直ちに防災行政無線での発報を検討されたのでしょうか。併せて、地域の町内会に連絡して状況伝達の手助けをお願いする事は検討されなかったのでしょうか。</p>	市長
21 高邑 朋矢	<p>1 P T Aについて 市内23校の小・中学校では任意団体のはずのP T Aが全員強制加入となっています。加入したくない方が、知らない間にP T Aに加入させられています。更に、P T Aの役員を免除されるには、みんなの前でその理由を話したり、書かされたりしているようです。免除される方も、それを判断する方も大変嫌な思いをしている現実があります。保護者の方たちが心配しているように、P T Aに加入しないと子どもたちに不利益が及ぶようなことが実際にあるのでしょうか。ひとり親家庭、共働き家庭が増えている現在、これからは、P T Aに加入して活動する、加入して会費だけ払うが活動はしない、P T Aに加入しない、などの多様な関わり方が可能な時代になるべきです。各校、P T Aを退会するにはどうしたらいいのでしょうか。その方法を伺います。</p> <p>（資料要求：①全23校のP T Aの加入届の有無、活動内容、退会方法及びP T A会室の有無 ②各P T Aの決算報告書）</p> <p>2 市役所内、学校内の保育園について 市役所内、学校内に保育園をつくることを提案します。市の職員の方たちと教職員の方たちの子育てを応援するためです。市役所の1室や敷地内のスペース、学校内の空き教室などを利用して、市の職員のために、また教職員のために保育園をつくれませんか。今、教員志望者の減少が問題になっていますが、自分の学校内の保育園に子どもを預けるシステムがあれば、新座市へ</p>	<p>教育長</p> <p>市長及び教育長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>の志望が増えるかも知れません。</p> <p>3 中学校の大量の課題と定期テストについて 令和5年3月議会の一般質問で、中学校の定期テスト前の大量の課題が減少傾向にあり、中には中間テストをやらない教科がある中学校や、中間テストをやらない中学校があることが分かりました。一律の大量の課題を出すことは学力の向上につながらないのに、相変わらず大量の課題を出している学校もあります。その一方で、定期テストの廃止は学力向上につながる可能性があります。教育委員会はこれらの二つの傾向をどう考えていますか。 （資料要求：市内全公立中学校の1学期の中間テストの有無と中間テスト前後の課題内容）</p> <p>4 不登校と病休について 新型コロナの影響もあり、年々「不登校児童・生徒数」が激増していると言われていています。原因は様々でしょうが、児童・生徒が学校に適應できないのではなく、学校が一人一人の子どもたちに適應できていないのではないのでしょうか。不登校であっても、児童・生徒の学習権は保障されなくてははいけません。市内23校はオンライン授業などで工夫していると思いますが、実際はどういう状態でしょうか。また、全国的に教員の病休も増えてきていると言われていています。新座市はどういう状況になっていますか。 （資料要求：不登校児童・生徒数の変化が分かるもの。不登校児童・生徒が家庭や保健室でオンライン授業への参加状況が分かるもの。23校の教員の病休者数の変化が分かるもの。）</p> <p>5 ボール遊びができる公園について 子育て世代が求めている公園は、子どもたちと一緒に安全に遊べる公園です。子どもたちが安全に自由に遊べる公園です。小さな公園でいいのです。誰もが安全に遊べるように、今のルールを規制緩和すべき時期に来ていると思います。「こども基本法」にあるように、子どもたちの権利を考え、市内に少しずつボール遊びができる公園を増やしていくことを提案します。</p> <p>6 奨学金について 子育て世代に一番必要なのは高等教育への支援です。</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長及び教育長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>高校、大学の入学金や授業料が高すぎて、進学を断念する子や教育ローンで苦しむ親や若者たちが数多くいます。「こども基本法」を考えても本来は国がやるべきことですが、新座市としても給付型奨学金の創設や、無利子の貸付型奨学金の金額や対象の幅を広げることを提案します。</p> <p>7 テニスコートについて 新座市内には一般市民が利用できる人工芝のテニスコートがありません。クレーコートは手入れも大変ですし、雨にも霜にも弱いコートです。市民の健康増進のためにも、中学生たちの大会のためにも、市内の市営コート、市立中学校のクレーコートを人工芝のテニスコートにしていくことを提案します。</p> <p>8 町内会への補助金について 市内町内会へは、その世帯数に応じて、市から多額の補助金が出ています。しかし、その世帯数が決算書に明記されていない町内会がまだ複数存在しています。市民の税金を任意団体である町内会に補助金として支出するには、その世帯数は正しいものでなくてはなりません。決算書に世帯数を明記できない町内会には補助金を支出すべきではないと思います。市の考えを伺います。 （資料要求：決算書等に世帯数が明記されている町内会）</p> <p>9 こども基本法について 令和5年4月から「こども基本法」が施行されました。こども基本法には6つの基本理念があります。これにより、「校則」や「学校のきまり」はもちろん、学校の行事などにも子どもたちの意見を反映させることが当たり前のことになりました。また、公園のルールなどについても、子どもたちの意見を反映することが当たり前になったのです。市教育委員会や市は「こども基本法」をどう捉えていますか。</p> <p>10 置き勉・タブレットについて 新座市の小・中学校は、公立学校情報化ランキング2021において小・中学校とも全国1位となりました。学校ではもちろん、家庭でもタブレットを使って学習していると思いますが、休み時間のタブレット使用禁止のクラスもあると聞いています。タブレットの持ち帰</p>	<p>市長及び教育長</p> <p>市長</p> <p>市長及び教育長</p> <p>教育長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>り、休み時間の使用、教科書の持ち帰りなどは自由にすべきだと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>11 高校3年生までの医療費助成について 高校生を持つ保護者から、こども医療費助成を元に戻して欲しいと言う声が多く寄せられています。「子育て応援都市にいぎ」ですから、高校3年生までの医療費助成は当たり前のことです。子育て支援の姿勢を後退させてはいけないと思いますが、高校3年生までの医療費助成を復活する考えはありませんか。</p> <p>12 熱中症対策について これから熱中症が心配な季節が始まります。特に、今年の夏は厳しい暑さになるという予報もあります。登下校時の水分補給や授業中の水分補給、そして水筒やペットボトルの中身なども柔軟に対応する必要があります。市内小・中学校での実態はどうなっているのでしょうか。また、マスクをしていることで熱中症のリスクは高まります。児童・生徒が必要以上にマスクをしないようにする対策が必要です。市教育委員会はどのように考えていますか。 （資料要求：水分補給用のペットボトルを禁止している学校及び水筒の中身を規制している学校）</p> <p>13 ワクチンについて 新型コロナワクチンの副反応が世界中で問題になっています。日本政府の方針かも知れませんが、ワクチン接種による中長期的な副反応を考えると、接種の一斉通知を市として出すかどうかを考える時期に来ていると思います。市の考えを伺います。</p> <p>14 黒目川の遊歩道を禁煙にすることについて 黒目川の遊歩道は、市民がウォーキングやランニングをして健康増進に努めている場所です。その遊歩道で喫煙が行われれば、健康増進とは逆方向です。県と協力して黒目川の遊歩道を喫煙禁止にすることを再度提案します。</p> <p>15 集会所の予約について 集会所の予約はインターネットでできるようにすべきです。例えば、石神集会所の場合は毎週火曜・水曜・金曜日の午後4時30分から6時まで及び午後7時30分から9時までしか電話予約ができません。本当に不便で</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>す。管理人さんの負担も多いと思われる現在のシステムは時代にそぐわないものです。集会所を多くの市民に利用してもらうためにも、インターネット予約ができるようにすることを提案します。</p> <p>16 コード付き点字ブロックについて ハンディキャップがある方たちにもっと優しいまちづくりを目指す考えはありませんか。財政負担がほとんどない、コード付き点字ブロックの設置を再提案します。市の見解を伺います。</p>	市長
22 小野澤健至	<p>1 志木駅南口ロータリー周辺環境について</p> <p>(1) ロータリー周辺に落ちているタバコの吸殻やゴミについて ロータリー周辺にかなりの数のタバコの吸殻やゴミが落ちているのが見受けられる。これらの対処について市の考えを伺う。</p> <p>(2) エレベーター設備の清掃について ガラス張りで中が見える様になっているエレベーター設備が、年月により大分汚れてしまっているが、清掃について市の考えを伺う。</p>	市長
23 上田美小枝	<p>1 高齢者の健康をAIの活用やIoTの技術を活用した、フレイルの早期検知や安心して暮らせる見守り環境の確保について</p> <p>(1) 電力データからフレイルを検知する事業について より早的確に高齢者の状態を把握できる電力データを活用して、加齢に伴い心身の機能が衰えるフレイルを検知する事業について伺います。認知症などにつながるおそれがあるフレイルについて、保健師など自治体の人材や予算に限りがある中、AIを活用したフレイルの予防・早期検知は、医療費や社会保障費の削減にもつながるアプローチと位置付けられています。電力会社と提携して電力データを活用し、フレイルの早期検知につなげる事業を推奨します。市の見解を伺います。</p> <p>(2) IoTの活用による高齢者支援について 一人暮らしの高齢者世帯の生活や健康に関わる情報提供と安否確認のサービスを、IoT技術を活用する民間事業者と提携して双方向性のネットワークとして結び、希望する一人暮らしの高齢者世帯に導入するこ</p>	市長

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>とで安否確認につながられます。また、ケアを必要とする高齢者に早期対応を促すことができ、自治体の負担軽減にもつながると考えます。この事業の導入について、市の考えを伺います。</p> <p>2 令和5年9月から運用を開始する新たな教育ネットワークの実現について</p> <p>(1) 新たな教育ネットワークの実現による教育環境整備の効果について 実現により多くの効果が期待できると思います。どのような効果があるかを伺います。</p> <p>(2) このネットワークの実現に対する教職員及び保護者や児童・生徒への対応について 教職員及び保護者や児童・生徒に不安や戸惑いなどが生じることのないような対応策について伺います。</p>	<p>教 育 長</p>
<p>24 荒井 規行</p>	<p>1 高齢者のデジタル・デバイド問題について 高齢者の情報通信技術の恩恵を受けることのできる人と、できない人に生じる経済格差の解消に向けて、興味のある方への支援の拡充、興味のない方へのデジタルデバイス活用による利便性の周知や施策が必要と考えますが、現状の分析・課題、今後の施策の方向性も含めて市の見解を伺います。</p> <p>2 マイナンバーカードについて</p> <p>(1) マイナンバーカードの利活用の周知について マイナンバーカード利活用に必要な暗証番号の大切さの周知や利活用方法の拡充がある際は、市民に分かりやすく周知すべきと考えますが、市の見解を伺います。</p> <p>(2) マイナンバーカード活用による市の業務軽減効果について マイナンバーカード活用により、住民票の写しなどがコンビニで発行できるようになりますが、市の窓口に来庁しなくても良いことが増えた際、市として業務軽減効果が出るには、窓口に来ていた市民がどれくらいコンビニ交付を利用すれば効果がでると考えているのか、市の見解を伺います。</p> <p>(3) マイナンバーカードに関する事務手続きの利便性向上について マイナンバーカード使用の際に必要な複数あるパス</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

令和5年第2回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	<p>ワードの再設定について、署名用電子証明書のパスワードの再設定はコンビニでできますが、その他3種類の暗証番号の再設定は来庁しないと手続きができません。</p> <p>また、5年間で更新の必要がある電子証明書の更新も来庁しないと手続きができません。今後、事務手続きの利便性向上を図るため、出張所でも手続きができるようにするべきと考えますが、市の見解を伺います。</p>	